

令和6年度 鹿屋市特別の教育課程の実施状況等について

1 特別の教育課程の概要

本市では、市内全小学校が文部科学省教育課程特例校の指定を受け、下述の時数を確保し、現行の学習指導要領（外国語活動・外国語科）を踏まえて、「英語科」として先進的な英語教育の実践研究を推進しています。

コミュニケーション能力の素地を養うため、小学1年生から子供たちの興味・関心や理解に合わせて、段階的な指導を行っています。小中一貫による6年間を見通した英語教育の推進を行っています。

学年	1年	2年	3年	4年	5年（教科）	6年（教科）	総時数
年間時数	20	20	35	35	70	70	250
使用する教材等	オリジナル	オリジナル	Let's Try!1	Let's Try!2	教科書 My Book Picture Dictionary	教科書 My Book Picture Dictionary	

2 鹿屋市の英語教育の目標

学校または地域の特色を生かした特別な教育課程を編成しています。子供たちが英語の学習に主体的に取り組むことで、よりグローバルな視点をもって、地球規模の問題について考えたり(Think Globally)、ふるさと鹿屋を知り、身近な課題を解決(Act Locally)したりしようとすることをねらいとしています。子供たち・教職員・学校・保護者・地域が一体となって、多文化共生社会を生き抜く「グローバル人材(Think Globally, Act Locallyの造語)」の育成を目指します。

3 特別の教育課程の実施状況に関する検証結果

(1) 自己評価（児童）の結果から 【質問】英語の授業は楽しいですか。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
好き	82.4%	71.6%	65.2%	52.2%	45.7%	36.1%	59.1%
どちらかというと好き	10.6%	17.3%	23.3%	27.5%	34.6%	40.3%	25.5%
あまり好きではない	4.6%	6.8%	6.5%	14.0%	14.9%	17.6%	10.6%
好きではない	2.4%	4.3%	5.0%	6.3%	4.8%	6.0%	4.8%

(2) 自己評価（教員）の結果から

【質問1】 1年生からの英語教育の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
51.5%	38.5%	8.0%	2.0%

【質問2】 鹿屋市の英語教育に期待することは何ですか。

- ・ 中一ギャップをできるだけ軽減すること。教員の英語の質・意識向上。目的・場面・状況に応じた英語表現ができるようにする。
- ・ 簡単な英語の表現を使ってコミュニケーションができるようになってほしい。
- ・ 生涯に渡って英語に親しみ、話そうとするための英語好きな子どもの育成
- ・ 日頃の生活の中で英語に触れ、慣れ親しませたい。

(3) 保護者評価結果から

【質問1】 お子さんは、英語の授業が好きですか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
48.1%	38.1%	11.3%	2.5%

【質問2】 1年生からの英語教育に期待することは何ですか。

- ・ 難しく考えず、英語に親しんでもらいたいです。間違ってもいいし、下手でもいいから、自分から話せるようになってもらいたいです。
- ・ 外国語も身近になってきているので、低学年のうちから取り組みば無理なく楽しみながら学べるのでよいと思う。
- ・ 外国を知ることによって日本や日本人の素晴らしさを学んでほしい。
- ・ 英語への苦手意識をもたずに学んでほしい。

(4) 学校関係者評価結果から

【質問1】 1年生からの英語教育の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。

思う	どちらかと思う	どちらかと思わない	思わない
83.1%	15.8%	1.1%	0%

【質問2】 1年生からの英語教育に期待することは何ですか。

- ・ 外国語活動を活発にして、自分も英語で話をしたいと思う気持ちは子供のためにも大切にすべきだと思います。小1からスタートすることは大事だと考えます。
- ・ 英語の授業だけではなくて、地域の行事でも英語に親しむ姿を見せてほしい。
- ・ 日常生活で生きて働く英語になってほしい。
- ・ 若い世代から英語に慣れることは、大変よいことだと思う。まずは「聞く力」が身に付くことを期待します。

4 鹿屋市の英語教育に関する取組

(1) 英語教育圏推進会議

本市の小学校 23 校、中学校 12 校、高等学校 1 校を中学校区ごとに 5 つのエリアに分け英語教育圏推進会議を開催している。会議では、学期ごとに小中で授業参観をとおして、各地区で設定したテーマについての協議を行っている。また、日常的な情報交換のために Microsoft Teams を活用している。年度末には、各地区の成果と課題を発表する機会を設けている。

1 区	話すこと (発表)	◎ 相手（他者）意識をもち、話すこと（発表）ができる児童生徒
		☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象を明確化 ☆ CCE の活用による小中一貫 ☐ 発表体験の充実 ☐ ICT（遠隔等）の活用 ☐ 自分の考え、気持ち、理由等 ☐ 発表内容の構成 ☐ 効果的な表現力 ☐ 聴衆の関心を集める ☐ キーワード等の提示と Retelling
2 区	話すこと (やり取り)	◎ 失敗を恐れず、自然な「やり取り」を継続できる児童生徒
		☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象を明確化 ☆ CCE の活用による小中一貫 ☆ その場で/即興で ☐ 自分の考え、気持ち、理由等 ☐ 身近で簡単な事柄 ⇒ 質問への応答 ☐ 日常的な話題 ⇒ 整理・事実・自分の考え・気持ち・質問への応答 ☐ 社会的な話題 ⇒ 聞く・読む⇒話す（やり取り）（技能統合） ☐ 対話の継続 ☐ 必然性のあるやり取り
3 区	書くこと	◎ 主体的に、楽しく書くことに取り組もうとする児童生徒
		☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象を明確化 ☆ Sounds and Letters ☐ 大文字・小文字 ☐ 十分に慣れ親しんだキーセンテンスのコピー ☐ 関心のある事柄 ☐ 日常的な話題 ⇒ 整理・事実・自分の考え・気持ち等 ☐ 社会的な話題 ⇒ 聞く・読む⇒書く（技能統合）
4 区	聞くこと	◎ 聞いたことを基に、自分の意見や考えを発信できる児童生徒
		☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象の明確化 ☆ CCE の活用による小中一貫 ☐ ゆっくり/はっきり ☐ メモとリテリング ☐ 聞き取ったこと基に発信（自分の考え、気持ち、理由等） ☐ 身近で簡単な事柄 ⇒ 必要な情報 ☐ 日常的な話題 ⇒ 概要 ☐ 社会的な話題 ⇒ 要点 ☐ 音読（読めない音は聞こえない）

5 区	読むこと	◎ 主体的に、楽しく読むことに取り組もうとする児童生徒
		☆ 言語活動の目的・場面・状況・対象の明確化 ☆ Sounds and Letters ☐ 活字体の識別 ☐ 文字と音声の合致（フォニックス）※教育課程特例 ☐ 読み聞かせ ☐ 慣れ親しんだ語句や基本的な表現の意味理解 ☐ チャンツ ☐ 日常的な話題【簡単な語句】⇒必要な情報の読み取り ☐ 日常的な話題【短い文章】⇒概要 ☐ 社会的な話題【短い文章】⇒要点 ☐ 音読 ☐ 英問英答（事実発問・推論発問・評価発問） ☐ 時間制限（速読・多読） ☐ 初見のもの ☐ 読む⇒書く/話す（統合）

(2) 小・中・高英語指導法研修会

年に3回程度、小・中・高等学校の英語担当者を対象に、指導法研修会を実施しています。外部講師を招いた理論研修だけでなく、実際の授業場면을想定した実技を取り入れた研修も行っています。校種の異なる教員が集うことで、目指す子供の姿を共通理解しながら、それぞれの校種でつながりを意識した指導を行うことができます。

回	期 日	研修内容
1	令和6年 5月31日（金）	○ 「英語指導法改善について」 講師：鹿児島県総合教育センター 有馬 綾一 研究主事 ○ 各英語圏の研究テーマ確認及び実践の進捗状況確認 ○ 第72回九州地区英語教育研究大会運営計画と確認
2	令和6年 6月19日（水）	○ 「英語指導法改善について」 講師：大隅教育事務所 大迫 剛 指導主事 ○ 令和7年度英語弁論大会へ向けて ○ 各英語圏の研究テーマ確認及び実践の進捗状況確認 ○ 第72回九州地区英語教育研究大会運営計画と確認
3	令和7年 2月7日（金）	※ 鹿屋市立鹿屋小学校・鹿屋中学校オープンスクール（鹿児島県総合教育センター研究提携校）と兼ねる。 ○ 公開授業参観（外国語・英語） ○ 分科会 ○ 実践交流 ○ 全体会「共に創る授業への挑戦を支える教師の発想と生徒の学習観」 講師：鹿児島大学教育学部 高谷 哲也 准教授

(3) 鹿屋市小・中英語弁論大会

鹿屋市小・中学校英語弁論大会を実施することにより、小・中一貫した指導法の改善及び児童生徒の英語への興味・関心の向上に取り組んでいます。また、身近な話題を取り上げ、ペアで協力してスキットを発表したり、自分の考えや気持ちを英語で発表したり、その内容について質問に答えたりすることによって、実践的コミュニケーション能力の向上につなげます。

開催日：令和6年8月5日（月） 開催場所：鹿屋市文化会館



(4) グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ

学校で学習していることを生かす場面として、年間10回程度のデイキャンプを実施しています。異文化理解、郷土の魅力発信、鹿屋市在住の外国人との交流などを目的としています。



(5) 台湾との交流

令和4年度に市教育委員会が国立台北教育大学と協定を結んだことをはじめとし、令和6年度までに本市の小学校・中学校・高等学校、20校が台湾の学校と協定を結んでいます。

【交流の主な内容】

- | | |
|-------------------|----------------|
| ○ 対面交流（鹿屋市の協定校訪問） | ○ 鹿屋市でホームステイ体験 |
| ○ 遠隔交流 | ○ 成果物の交換 |
| ○ 国立台北教育大学による教育実習 | 等 |



(6) かのや PR 大使の台湾派遣

グローバルな視点を育て、地域社会での実践的な行動につなげることができる人材の育成に取り組んでいます。その一環として、「かのや PR 大使」を台湾へ派遣し、言葉や文化の壁を越えて交流する経験を通して、異なる文化や価値観に触れたり、鹿屋市の魅力を海外に積極的に伝えたりする機会を提供しています。

派遣日：令和 7 年 2 月 18 日～2 月 22 日

派遣数：7 人（鹿屋女子高・大始良中・鹿屋小・吾平小・西俣小）



5 特別の教育課程に関する特記事項

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ⊙ 計画どおり実施できている。
 - ・ 一部、計画どおり実施できていない。
 - ・ ほとんど計画どおり実施できていない。

(2) 実施状況に関する特記事項

本市では、小学校英語指導講師 7 名を雇用し、担任とチームティーチングを行っている。年間指導計画や独自の教材を活用し、授業の充実に取り組んでいる。

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ⊙ 実施している。
 - ・ 実施していない。

〈特記事項〉

定期的な PTA 授業参観等に加え、学校運営協議会の委員による授業参観を実施し、情報提供をするとともに特別の教育課程の教育効果について評価を依頼している。

6 特別の教育課程実施状況について

学校名	自己評価結果の公表	学校関係者 結果の公表
鹿屋市立鹿屋小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/kanoya-es/	〃
鹿屋市立祓川小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/haraigawa-es/	〃
鹿屋市立東原小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/higashihara-es/	〃
鹿屋市立笠野原小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/kasanohara-es/	〃
鹿屋市立寿小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/kotobuki-es/	〃
鹿屋市立寿北小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/kotobukikita-es/	〃
鹿屋市立田崎小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/tasaki-es/	〃
鹿屋市立西原小学校	http://www.edu-kanoya.net/edu/nishihara_es/	〃
鹿屋市立西原台小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/nishiharadai-es/	〃
鹿屋市立花岡小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/hanaoka-esjhs/	〃
鹿屋市立野里小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/nozato-es/	〃
鹿屋市立大始良小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/ooaira-es/	〃
鹿屋市立南小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/minami-es/	〃
鹿屋市立西俣小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/nishimata-es/	〃
鹿屋市立高隈小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/takakuma-es/	〃
鹿屋市立大黒小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/ooguro-es/	〃
鹿屋市立輝北小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/kihoku-es/	〃
鹿屋市立串良小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/kushira-es/	〃
鹿屋市立細山田小学校	https://sites.google.com/view/hosoyamadaelementaryschool	〃
鹿屋市立上小原小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/kamiobaru-es/	〃
鹿屋市立吾平小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/aira-es/	〃
鹿屋市立鶴峰小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/turumine-es/	〃
鹿屋市立下名小学校	https://sites.google.com/kago.ed.jp/shimomyou-es/	〃